

兵庫県商工新聞

編集 兵商連新聞編集委員会
発行 兵庫県商工団体連合会
〒652-0811 神戸市兵庫区新開地4-4-12
☎ (078) 341-0563(代)
FAX (078) 341-0885
http://www.hyoshoren.co.jp/
Email: info@hyoshoren.co.jp

2016年9月
第289号

役立つ制度 使って

元気に商売つづけよう

今年も41自治体をめぐる自治体キャラバンが目前に迫ってきました。民商では、中小業者が主役の地域再生をめざし、中小業者施策の改善・拡充を要請しています。使える制度を活用し、地域で商売を続けましょう。中小企業・小規模企業の振興を位置づける、中小企業振興条例は、兵庫県、三木市で制定されています。現在、丹波市議会では、条例づくりを審議しています。

住宅リフォーム助成制度&設備投資補助制度

住宅リフォーム制度
▼西宮市、宝塚市、明石市、三木市、加西市、赤穂市、篠山市、丹波市、養父市、多可町、稲美町、播磨町、福崎町、香美町、新温泉町市(町)内業者が施工する工事で市(町)民が居住する住宅などの修繕・補修に補助。助成率は自治体により異なりますが、対象工事額に対し、5〜20%を、助成する制度です。その経済効果は、20倍以上とも言われ、業者にも、住民にも喜ばれています。

住宅リフォーム助成制度&設備投資補助制度
制度/市内で主たる事業所を有する中小企業者、市内に住所を有する個人事業者で、引き続き1年以上事業を営むもの。機械・装置、工具・器具(中古・リース除く)、市の償却資産課税台帳に登録されるもの。ソフトウェアは含まれない。補助対象経費の3分の1以内(限度額300万円)。

▼丹波市設備投資支援事業補助金/中小企業者補助金(実施期間、募集人数があります)

融資制度

融資制度
利子補給・信用保証料の補助などの制度があります。

▼神戸市IIおうえん融資など、400万円まで全額保証料補助。

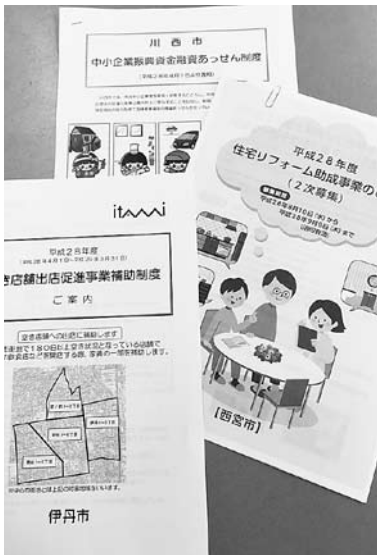
▼川西市II小口零細企業事業資金など、保証料の1/2を市が補助。

▼伊丹市II事業資金小口零細資金、創業資金は保証料の1/4を市が補助。セーフティネット資金1〜6号、大型店対策資金は保証料の1/2を市が補助。

▼尼崎市II起業・第二創業支援などで、保証料1/3〜1/2の補助。

自治体キャラバンでの要請事項の柱

- ①「中小企業・小規模企業振興条例」の創設を。
- ②住宅リフォーム助成制度や店舗リフォーム助成制度の創設を。
- ③中小企業融資制度の信用保証料の補助・利子補給などの強化を。
- ④開業意欲にこたえ、新規開業者への家賃補助、設備投資補助を。



西宮市II小規模事業資金(300万円)保証料全額補助。無担保無保証人特別資金は保証料1/3を市が補助。倒産等関連緊急特別資金は保証料全額補助。

▼西宮市II小規模事業資金(300万円)保証料全額補助。無担保無保証人特別資金は保証料1/3を市が補助。倒産等関連緊急特別資金は保証料全額補助。

▼宝塚市II小規模事業資金、無担保無保証人資金の融資実行額500万円以下にかかる保証料を補助。ただし、補助の上限は10万円。

▼芦屋市II小規模事業小額資金(300万円以下)の融資について保証料補助。

▼三田市II中小企業振興長期資金融資、小規模事業資金、支払った保証料のうち、融資実行額500万円以下にかかる保証料相当額を補助。

▼西宮市II小規模事業資金、無担保無保証人資金、保証料の1/3を補助。

▼三木市II小規模事業者無担保無保証人資金・利子補給100%、保証料補助全額。起業家支援利息補給制度・日本政策金融公庫からの企業融資に対し、支払い利息の50%を補助。(借入期間内)

▼丹波市II経営改善資金、保証料の1/3を補助。

▼西脇市II運転資金・設備資金など、保証料の50%を補助。

▼加西市II運転資金、設備資金。利子補給0.4%、保証料補助20%。

▼多可町II500万円以内の利子補給制度あり。

▼姫路市II小口資金、小規模企業支援資金、経営安定対策資金、起業家支援資金に係る保証料は、市が1/4を補助。ただし、起業家支援資金のうち、借受人が特定創業支援事業支援対象者の場合は1/2を補助。

▼たつの市II中小企業振興融資など、市が保証料の1/2を補助。

▼福崎町II短期融資、長期融資、1/2を限度とし、利子補給制度あり。

▼太子町II上限3万円、1%以内の利子補給制度あり。

▼宍粟市II産業振興資金融資制度。利子補給1%。

▼相生市II保証協会に支払った額のうち15万円を限度に補助。

▼赤穂市II設備資金については、利子補給制度(1/3)があり。

▼加古川市II小口融資、小規模企業支援融資など、1/2の保証料を市が補助。

▼稲美町II保証料の補給金制度あり、10万円限度。

▼養父市II貸付利率の0.8%分を5年間(6ヶ月分)利子補給あり。

保証料全額支援、助かりました

但馬 真一さん (西宮民商)



西宮民商北支部の但馬真一さん(ゴルフ用)

品卸売業)は、需要の高い初心者用のゴルフ用品の仕入を増やそうと、300万円の事業融資の申し込みをを検討。西宮市役所の産業振興課に事務局員と一緒に訪れ、「小規模事



8月20~21日、全商連付属中小商工業研究所主催での夏期研究集会が岐阜で開かれました。200人以上が集まり、地方創生と小企業・家族経営の役割を話し合い、運動と交流を深めました。

業資金」を申し込みました。この融資は300万円まで、市が保証料を全額負担するというもの。市の担当者は「うちでは申請の99%がこの融資です」と言います。また、「これから銀行に行くので融資担当に話しておき

ますよ」と、市の担当者とはとても協力的でした。市税滞納を指摘され、一時は難しい状況となりましたが、それをクリアし、満額の融資実行に至りました。「保証料の全額支援は本当に助かる」と但馬さんは喜んでいました。(西宮・大前通信員)

もうかき まっかき
▼当欄への寄稿も十数年。今は本業も退き、高齢の私は古い事ばかりと指摘されるが、お許しを▼さて、この国は天皇制が復活確立された明治以来、外国との戦争を繰り返してきた。私は特に昭和の大戦争と共に育ったようなもので、満州事変、支那事変、昭和15年には小学5年生で歴史を習いはじめ、「佛教伝来一二、二二(イチニイチニ)」と教わった。余りにも印象的で憶えている▼ふと、新書版の古事記・日本書紀に関する冊子を手にとってみた。両書は共に6世紀につくられた歴史書と言われるが、実態は日本神話と言ってもよい書らしい。アマテラスなども架空で、西欧や印度の文書や神話なども参考にかかれていた。例えば神武天皇など、続く8代の天皇は「欠史八代」と言われる▼特に年代は中国の例にたとえ、660年が好数と言うことで神武紀元を660年に遡らせて記述を始めたらしい。だから学校で習う年代は、天皇称号で明治・大正・昭和だった。なるほど、6世紀と20世紀が合わない訳だ。そんな天皇が先日、何かお話ししていましたね。(1)



語り合った商売、活動 今、青年部が熱い!

さらに大きな 兵青協へ

「兵青協定期総会」

8月21日、兵青協第41回定期総会が開催され、32人が参加しました。運動方針の提案をうけて行った分散会討論では、「運動を続ける月サイクルの活動をつ

くることが重要」「毎月の役員会、領収書整理会を継続している」「今は取り組んでいるが、心機一転活動していききたい!」など数々の発言があり、日

ごろの商売や、青年部活動の悩みが出されました。



兵庫民商の役員からは「1年で49回、286人を訪問し対話している。名刺交換会や学習会など行事もやっているが、新たな役員を作り出したのは訪問活動を大事に

してきたから。今こそ若い役員発掘のため、役員・事務局ともに訪問対話に動きだすことが必要」という発言が、「行事の案内を携えて、部員に絶えず働きかけが出来る様な活動を続けたい」と前向きな意見交換をする場面も。再任された雨松真希人兵青協会長から、「今日から兵青協は新しいスタートをきります。今年は経営力アップ交流会の他にも何か挑戦をしたい。どんな事でも良いので、色んな意見を出して欲しい。9月の全国業者青年交流会を成功させて、11月までに、1500人の部員拡大を目指しましょう!」と挨拶があり、ガンバロー三唱をして締めくくりました。

まちの 商 売 ものがたり

8月4〜5日、阪神元町駅に隣接する地下



飲食店街「元町有楽名店街」で夏祭りが行われ、2日間でお一人様一杯無料の生ビールが約350杯、イベント会場で振る舞われました。

2014年11月に突然、賃貸人である阪神電気鉄道(株)から「平成28年3月末をもって閉鎖する」と言われましたが、お

客さんをはじめ存続を願う多くの方々や神戸市の応援に支えられ、閉鎖期限を乗り越えて今も20店舗が営業を続けています。

この間、民商は元町有楽名店街の存続のため、毎週会議を開きました。民商として、元町駅周辺の民商会員・読者のお店を中心に90店舗にピラを置いてもらい、民主団体にも郵送しました。また夏祭り用の有楽

生ビールで暑さ吹っ飛ばす有楽名店街「夏祭り」

選出された新三役

- 会長 雨松真希人
- 副会長 坂田 哲朗
- 山名 孝明
- 加藤 光世
- 事務局長 平松 大佳
- 事務局次長 小松原大輔
- (姫路・小松原通信員)

同じ若い目線で多種多様な業種の話の聞けて大変勉強になった。全国業者青年交流会に参加して、ブース出店をして、つながりをどんどん広げていきたい」とこれからの意気込みを語ってくれました。

参加した業者青年は、「民商は、初対面でもいろいろ共通の話題で喋れて、愉快」と感想も。青年部長の前田リカさん(美容)から「しばらく、休んでいた青年部ですが、ラインでつながって、いろいろやって行きたい。ご協力を」とあいさつ。

経営情報

国土交通省は法人や個人業者で従業員が5人以上いる建設業許可業者の社会保険への強制加入を進めています。

平和と憲法を守ろう

原水爆禁止世界大会に参加して

下田 耕一さん
〔兵庫民商〕



初めて原水爆禁止世界大会に参加しました。分科会は「映像のひろば」に参加し、国民平和大行進のドキュメント映画を視聴しました。約60年前に核武装阻止と民主主義擁護を掲げて1人で広島から東京へ歩き通す人がいた事、これが平和行進の始まりと知りました。1人の行動が人々の賛同を生み、東京に着く頃には1万人の大

大会は国際色豊かで、世界中の人々が核問題を考え、核廃絶運動をおこなっている事を知り、世界唯一の被爆国である日本が、世界の中心になって平和を訴えていかなければならないと思えました。そして、憲法改悪を押し進めようとする政府に対し怒りをもち、9条を何としても守り抜く決意を持ちました。平和で公平な社会になるよう、私たちが行動しましょう。

広島に入り、開会式の会場の熱気に圧倒されました。ドームの手すりには黒くなりかけた平和行進のタスキが掛けてあり、ここまで来た距離を物語っています。

私が歩いた平和行進がここにつながっていると考え、胸が熱くなりました。

閉会式では、「原爆の子」のモデルの佐々木禎子さんの甥の佐々木祐滋さんの演奏も聞き、若い世代の表現で

ヒロシマのこと、核のこと、平和のことを訴えようとする意思を感じました。

平和記念資料館では信じがたく、思わず目を背けたくなるほどでした。知れば知るほど、「核を使用してもいい正当な理由」「安全な核」が存在しないことを痛感しました。

原水爆禁止世界大会で平和のために力を尽くしている、多くの方々に出会うことができました。私も微力ながら、自分のできることをやっています。

飲んで、食べて、語ろう

〔神戸北民商 青年部〕



若い業者の願いを語り合おうと「夏バテ、ぶっ飛ばそう。焼肉大会」を8月4日に開きました。20歳代から40歳代の青年部員20人が参加し、大いに盛り上がりました。県青協の平松大佳事務局長も来賓で参加。平松事務局長は、「若い事業主のネットワークが大事。民商は仲間の輪を大

事にして、商売を伸ばしていきたいとの願いに応え、頑張る組織です」と、民商運動、青年部活動を紹介。

参加した業者青年は、「民商は、初対面でもいろいろ共通の話題で喋れて、愉快」と感想も。青年部長の前田リカさん(美容)から「しばらく、休んでいた青年部ですが、ラインでつながって、いろいろやって行きたい。ご協力を」とあいさつ。

国民を苦しめる悪政の数々。私たちの営業とくらし、平和を守るたたかいが大切な時です。この秋、全会員の力を合わせ、署名と仲間増やしで安倍政権に痛打を与えましょう。残暑きびしい折柄、健康に留意し奮闘しましょう。(N)

編集後記